



番号



「ぶらりウォーク
公式ツイッター」
でもっと楽しく。



2020年
11/3
(火・祝)

大阪・まち・再発見

ぶらりウォーク



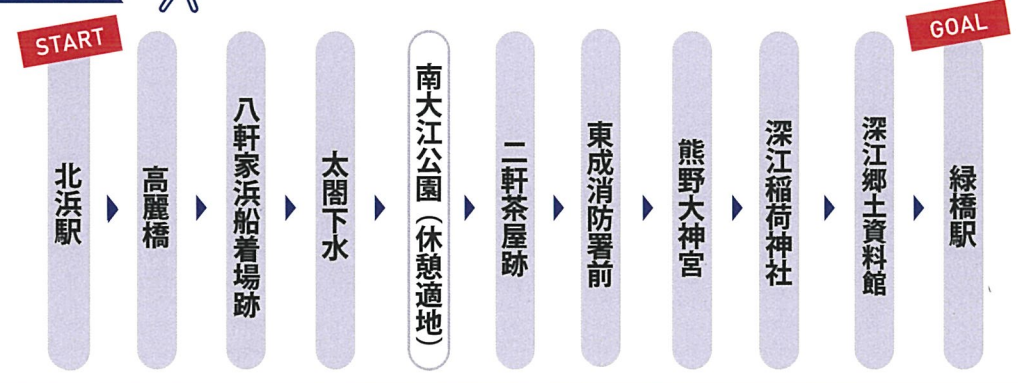
【みんなの玉手箱】
暗越奈良街道をぶらりあるき

約11km



1. このマップを使用して歩かれる場合は自己責任でお楽しみください。
2. 交通ルールを守りましょう。
3. 神社仏閣などは、信仰の場所です。ルールを守ってご参拝ください。
4. コースは工事等で通行できない場合があります。ご注意ください。
5. 歩行喫煙やたばこのポイ捨てはやめましょう。
6. ごみ・空き缶等は各自で持ち帰りましょう。
7. お互いに迷惑になる行為は慎みましょう。

コース



自分の文化も、となりの文化も大切に。

東成区から誕生した「みんなの玉手箱」は、11月3日文化の日をきっかけに「となりの文化を大切にする」ためのプロジェクトです。「文化」とは、なくても生きていけるけど、あればもっと豊かになれるもの。その文化は、ひとりひとり違います。となりの文化に共感できなくても、ただその存在を認め合える世の中になるよう、みんなの文化を知り合う日になることをめざしています。みんなの玉手箱WEBサイトでは、国内外からエントリーされた文化活動をマッピングしています。誰かが大切にしている文化を、ぜひチェックしてみてください。



ひがしなりまち歩きアプリ

今のひがしなりと昔のひがしなりを地図上で比較しながら歩いてみよう



下のQRコードを読み
取ってスタートしよう！



GOAL
緑橋駅
東改札前通路
15:30まで



【コース説明】

北浜駅をスタートして東へ進むと高麗橋に着く。橋を渡った東側に里程元標があり、江戸から明治にかけて主要街道の起点とされた。次に天神橋から大川、川の駅はちけんへ。この辺りは、京都から大阪へ船で下って、熊野詣へ出かける大阪の起点とされ、八軒の船宿があったことから八軒家浜と呼ばれた。元の八軒家船着場は、昆布屋前に標石が残っている。八軒家浜から南へ下ると南大江小学校前に太閤下水の見学施設がある。大阪城築城と共に城下町に家の背面に下水を通した。これが背割下水（太閤下水）である。少し見にくいが見てみると下水が流れているのがわかる。ここからさらに南へ下ると小さな赤い鳥居が見える。榎木大明神でエノキさん、巳さんとも呼ばれ親しまれている。こちらの手前を東へ左折し、しばらく歩くと玉造駅前へ出る。JRの高架を越えて一つ目の信号を南へ渡ると標石がある。二軒茶屋跡と石橋跡だ。ここは、暗越奈良街道の起点であったこの地に「ますや」「つるや」という二軒の茶屋があり、ここで伊勢参りをする人と別れを惜しんだと言われる。その横に流れていた猫間川に架かる橋が石橋であった。この辺りから、「暗越奈良街道」の標石があるので、沿って歩いて行くと街道らしい建物が今も残る。途中熊野大神宮などにもよってみるのも良い。新深江の交差点を過ぎ、しばらくして街道から離れ、北へ進むと深江地区だ。ここは菅笠が有名で、深江稲荷神社の北側に「深江郷土資料館」があるので、入ってみると菅笠や鋳造品が展示してあり、深江の文化に触れられる。落ち着いた街並みの深江地区を離れ、約2km先のゴール、緑橋駅へと進んでいく。